



JEM内でのInt-Ball

Int-Ballの画像が公開されました

当社も開発に関わったJAXA初の移動型カメラである「Int-Ball: イントボール(JEM自律移動型船内カメラ)」の映像が公開されました。

このInt-Ballは、宇宙飛行士が国際宇宙ステーション「きぼう」日本実験棟内で作業するときの手持ちカメラの準備、撮影にかかる作業時間の軽減や、地上と宇宙の共同作業を効率的に行うために開発されたカメラです。筑波宇宙センターからの遠隔操作により、自律的に移動して静止画と動画の撮影を行うことができます。

当社は、筐体設計、電気設計、組立と検証試験を担当しました。筐体設計としては、メインモニタカメラ、画像航法カメラ、超小型三軸姿勢制御モジュールなどを直径150mm以下の筐体内部に収め、質量も1.0kg以下と軽量化しています。電気設計は、各機器(カメラや姿勢制御モジュール)への電力分配部分を設計しています。

明星電気が筐体設計した愛らしい球形のカメラが、国際宇宙ステーション内に浮かんでいます。

(担当: 宇宙防衛事業部)



展示ブース全景

ISTS国際宇宙展示会に出展

6月3日から7日にかけて、松山市の愛媛県民文化会館ひめぎんホールにて開催された、第31回宇宙技術および科学の国際シンポジウム愛媛・松山大会(ISTS)の国際宇宙展示会にIHIグループとして出展しました。

ISTSは世界最大級の宇宙国際会議であり、宇宙に関する研究者、技術者が研究発表を行うだけでなく、一般の方も宇宙展示会や講演の聴講など、さまざまなイベントに参加できます。当社は小型軽量で50kg衛星にも搭載可能な「超小型衛星搭載用Xバンド高速送信機」と「超小型衛星搭載用GPS受信機」を国内で初めて展示し、大きな注目を集めました。

明星電気は、長年にわたり培った技術開発力で、世界の宇宙開発の発展に貢献しています。

(担当: 宇宙防衛事業部)



展示ブース全景

堀江商会70周年記念フェアに出展

6月23、24日に富山県総合情報センターで開催された「堀江商会創業70周年記念フェア」に緊急地震速報受信ユニットS740と、新たにリリースした光給電型水晶式水位計QWP-Fシリーズを出展しました。

当社のビジネスパートナーである株式会社堀江商会様の創業70周年を記念し開催された本フェアは、35社の測量機器・気象機器・水位計・地震計メーカーから約500点の機器が出展されました。またITを建設工事に活用したシステムに関するセミナーも行われ、大盛況の2日間でした。

明星電気は今後みなさまの生活に安全・安心を提供できるよう、気象観測・水位観測・地震防災機器の開発を進めていきます。

(担当: 関西支店)

Sensing & Communication

私たちは、独自の Sensing & Communication 技術により革新的な商品・サービスを創造し

安全・安心な社会の発展に貢献していきます。